

令和6年度「災害時の外国人支援体制整備事業」
災害多言語支援センター設置・運営訓練及び外国人県民のための防災講座
開催要領

長野県県民文化部県民政策課
多文化共生係

1 目的

災害時、外国人被災者を迅速かつ的確に支援するため、支援拠点となる「災害多言語支援センター」を設置・運営できるよう関係機関との連携体制を構築する。また、外国人県民が防災弱者となることがないように、防災や災害に対する必要な知識を習得する場を設ける。

2 主催

長野県、小諸市、(公財)長野県国際化協会

3 参加団体

長野県、小諸市、(公財)長野県国際化協会
(社福)長野県社会福祉協議会、(社福)小諸市社会福祉協議会

4 開催日時・場所

令和6年10月20日(日)8:45~12:50 目途(開閉会式含む)
小諸市役所 第1~4会議室(小諸市相生町3丁目3-3)

5 防災訓練の内容

(1) 災害多言語支援センター設置・運営訓練

ア 講師

(特非)多文化共生マネージャー全国協議会 代表理事 土井 佳彦 氏

イ 場所

第1・2会議室

ウ 使用言語

日本語、やさしい日本語、多言語化を支援する者においては当該言語

エ 対象

長野県職員、小諸市職員、県・市社会福祉協議会職員、国際化協会等団体職員、
国際化協会通訳・翻訳ボランティア登録者、参加希望のあった県・市町村職員

オ 定員

25名程度

カ 内容

外国人被災者状況確認、避難所巡回ルートの検討、多言語への翻訳作業、避難所巡回 等

(2) 外国人県民のための防災講座

ア 講師

(特非)多文化共生マネージャー全国協議会 事務局 村上 典子 氏

イ 場所

第3・4会議室

ウ 使用言語

やさしい日本語(通訳なし)

- エ 対象
防災、災害に係る基礎知識の習得を希望する外国人県民（小諸市周辺在住）
外国人への防災、災害に係る意識啓発に携わる日本人県民（同上）
- オ 定員
20名程度（外国人15名、日本人5名）
- カ 内容
講座：日本で発生する災害の説明、避難場所の確認 等
体験：ARを活用した災害体験

6 参加者の募集

(1) 災害多言語支援センター設置・運営訓練

- ア 募集時期
令和6年9月6日（金）から9月30日（月）まで
- イ 対象
県・市町村職員（多文化共生担当・外国人被災者支援担当）
- ウ 定員
5名程度（総務班3名、情報班2名を想定）
- エ 方法
Microsoft Forms
※別途通知

(2) 外国人県民のための防災講座

- ア 募集時期
(1)に同じ
- イ 対象
長野県在住の外国人及び日本人（小諸市及びその近隣在住者を優先）
- ウ 定員
外国人：15名程度
日本人：5名程度
- エ 方法
Microsoft Forms
<https://forms.office.com/r/xGMWVahhqZ>